

会員各位

日本核医学技術学会関東地方会
調査研究委員長 越路真登

核医学検査における標準化や撮像方法等に関する 実態調査報告

日本核医学技術学会関東地方会調査研究委員会の調査研究活動の一環として、2024 年 5 月～2024 年 9 月の期間において核医学検査における標準化や撮像方法等に関する実態調査のためにアンケートを実施しました。

標記の通り、調査結果をまとめましたのでご報告致します。

アンケート調査にご協力いただきました会員の皆様に心より感謝申し上げます。

記

1. 目的

関東甲信地方における核医学検査の標準化や撮像方法等の実態を明らかにする。

2. 調査期間

2024 年 5 月～2024 年 9 月

3. 調査対象

日本核医学技術学会関東地方会員所属施設(対象施設数 77)

*アンケート項目の性質上、大学・研究所・核医学施設がない病院等は除外

4. 調査方法

関東地方会員宛に電子メールおよびハガキ送付(アンケートフォームへのリンク)

5. 回答率

55.8%(回答施設数 43)

6. アンケート調査項目

①基本情報 ②SPECT 撮像の標準化ガイドライン ③SPECT/CT の CT 運用方法 ④がん FDG-PET/CT 撮像法ガイドライン ⑤腫瘍 FDG-PET 遅延像 ⑥アミロイド PET ⑦その他

7. アンケート調査結果

以下よりご参照ください。

<https://s3-ap-northeast-1.amazonaws.com/img.p-kit.com/jsnmt-kanto/1tyousa/1755731163078125700.pdf>

以上